

平成 28 年第 1 回西海市議会定例会

市政一般に対する質問一覧

月 日	通告順	登壇順	氏 名	頁
3月2日(水)	1	1	岩 本 利 雄 議員	1
	2	2	朝 長 隆 洋 議員	1
	3	3	中 野 良 雄 議員	3
	4	4	平 野 直 幸 議員	4
3月3日(木)	5	1	湊 瀬 栄 子 議員	5
	6	2	宮 本 一 昭 議員	8
	7	3	戸 浦 善 彦 議員	9
	8	4	小 嶋 俊 樹 議員	10
	9	5	田 崎 耕 太 議員	11

1. 岩 本 利 雄 議員

質問事項 1

総合戦略の取組みについて

質問の要旨

- (1) 「目標 2060 年 30,000 人」としている。目標を達成するためには、今後 45 年間で約 17,800 人の施策効果を出さなければならない。今年度は、総合戦略取組みの実質的なスタートで、2019 年までの今後 4 年間の取組みは重要である。取組みスタートに際し意気込みを伺う。
- (2) 企業誘致は、喫緊の最重要課題である。企業誘致優遇措置については、条例の一部を改正し、近隣自治体に負けないものになっている。西彼町風早地区工業団地の第 1 期分譲は、開始してから 1 年が経過した。後 2 年間で完売し、第 2 期工事に着手しようと計画されている。分譲に関するその後の動きを伺う。
- (3) 「市内主要企業従業員の定住促進に向けた取組みを推進する」としているが、具体的な事業内容を伺う。
- (4) 本年 4 月より「ポートホールン長崎」が開業の運びとなり、交流人口の増大が期待されている。この施設を核として、市内観光施設への交流人口の増大を図らなければならないが、現在、指定管理されている観光施設については、指定管理者から施設の現状に対する補修等の要望が出されている。早急に解決すべきと考えるがどうか。
- (5) 総合戦略の中で、教育環境を整備し、子育て世代の市外への流出を抑制するとしている。その活動指標の中に、「学力・学習状況調査において平均点を超えた教科の項目数」を挙げている。それによると、基準値 (H26) 2 項目を目標値 (H31) 8 項目全てとしている。どのようにして、目標値まで向上させるのか具体的な対策を伺う。併せて、平成 27 年度全国・学習状況調査の結果 (平均点を超えたのは何項目かを含む) を伺う。

2. 朝 長 隆 洋 議員

質問事項 1

市民の歴史的証言の映像記録化について

質問の要旨

西海市は、各地区（旧町）ごとにそれぞれ特徴的な歴史経過を有し、独自の文化が構築されて来たが、高齢者の中には、興味深い史実等を後世に伝えるべく、資料としてまとめるなどの活動をされている方がおられる。

このような方々の貴重なお話を伺っていると、紙媒体だけではなく、これを映像資料化し、広く市民に視聴頂くことで、西海市の歴史学習に活用させて頂くべきではないか。また、教育面でも、西海学の学習資料等として活用させて頂くべきではないかと感じる。

更には、内容によっては、シティプロモーションのツールとなり得るような興味深い、あるいは学術的価値を有する証言も有るのではないかと考える。

これらを踏まえ、市民の歴史的証言を映像資料化する事業に取り組む考えはないか伺う。

質問事項 2

職業紹介事業への取組みについて

質問の要旨

I J Uターン者に対するきめ細やかな職業斡旋等による定住人口の増加に資するため、また、市内でも担い手不足が顕著な一次産業や福祉関連産業における労働力確保の観点からも、ハローワークやシルバー人材センターとの連携協力を前提に、市独自に職業紹介事業に取り組む考えはないか伺う。

質問事項 3

クルージング船の本県への寄港増加を受けた西海市としての取組みについて

質問の要旨

現在、長崎港や佐世保港がクルージング船の寄港拠点港として、全国から注目されている。長崎市・佐世保市ともに、今後一層受入れ態勢を整備し、乗客による旺盛な消費（モノ消費、コト消費）意欲を取り込むことで、地域活性化に繋げて行くものと思われる。そこで、両市に隣接する西海市としても、これを好機と捉え、現地（長崎・佐世保市内）における市産品の販売や将来的なインバウンドを促す市内

スポットのPR等に関して早急に両市と連携を図りながら取り組むべきと考えるが、市長の考えを伺う。

3. 中野良雄議員

質問事項1

水道施設の寒波被害の対応と水道料金の減免について

質問の要旨

(1) 寒波断水等の被害状況と対策について

1月の記録的な寒波で、水道管の凍結や破裂等により、各地で断水が発生し、住民の生活や地域産業に大きな影響を与えた。今回の寒波による被害状況と今後の対策を伺う。

(2) 寒波被害に伴う漏水分の水道料金等の減免措置について

今回の寒波で水道管が破裂し、多くの家庭や事業所で漏水が発生し、漏水分の水道料金の減額を求める要望が出ていると思うが、具体的な減免措置と周知方法を伺う。

また、水道使用量が料金の算定に反映される下水道使用料等に減免措置は無いのか、併せて伺う。

質問事項2

水道事業統合に伴う財源確保と水道水の安定供給について

質問の要旨

(1) 水道事業統合に伴う財源確保について

本年4月から水道料金が約24%値上げされるが、水道事業統合に伴い、市民負担がさらに増加しないような対策が必要と考える。簡易水道事業は、毎年度2億円を超える繰入れが一般会計から行われており、統合後は企業会計となることから、繰入れが抑制される可能性もあると懸念されている。

また、上下水道審議会で指摘された、人件費の扱いや消火栓の維持管理費の在り方など、水道事業の財源確保の方針を明確にしておく必要があると考えるが、見解を伺う。

- (2) 安全安心な水道水を安定供給するための漏水防止対策と老朽水道管の更新について

水道施設の不備により住民生活に支障が出ないよう、水道施設の維持管理は重要な行政の責務であると考えている。

水道管の老朽化が全国的に大きな問題となっているが、本市においても例外ではなく、水道水の無効率が高い事業体として新聞報道がなされている。本市の水道施設の漏水対策と老朽水道管の更新計画を伺う。

質問事項 3

大瀬戸小学校の取付道路の改良と防犯対策について

質問の要旨

- (1) 大瀬戸小学校下の取付道路の改良について

大瀬戸小学校下の取付道路は歩道も無く、また、車両の離合も困難な状況であり、児童の登校・下校時等の安全面に問題があると考えている。道路の拡幅か、又は、側溝蓋の設置など安全対策を講じる必要があると考えているが、見解を伺う。

- (2) 大瀬戸小学校周辺の防犯外灯の設置について

小学校から取付道路の周辺は、冬場になると夕方から暗く、児童の防犯と安全面からも対策が必要と考えている。校舎の児童通用口付近及び校門付近や取付道路に外灯を設置すべきと考えているが、見解を伺う。

4. 平野直幸議員

質問事項 1

障がい児教育に備える5歳児健診の導入について

質問の要旨

母子保健法で定められた1歳6か月児健診及び3歳児健診は、本市では、1歳6か月健診と3歳6か月健診という形で実施されている。ところが最近では、5歳児の時期に健診を行う市町村が増えている。その理由は、3歳までの健診では、集団行動における問題点は見つけにくい、5歳児の頃になると、保育所、幼稚園の利

用も多くなり、軽度の発達上の問題や社会性の発達の問題が見えてくると言われている。その5歳児健診が導入されると、就学前での発達障がい児を早く見つけることとなり、就学後の支援を行うことでの課題解決へと繋ぐことになる。

課題は、発達障がい児等への教育的配慮が対象児及び保護者に対し、発達段階における適切な教育が行われることにある。よって、子ども子育てでの健康福祉・児童教育の視点及びシティブロモーション施策の面からも、市独自による5歳児健診を実施する考えはないか、以下について所信を伺う。

- (1) 長崎県内の実施状況はどうか。
- (2) 市民等からの要望は出ていないか。
- (3) 速やかな導入は可能か。

質問事項 2

若者・起業者定住に向けての超高速通信網の計画について

質問の要旨

まち・ひと・しごと総合戦略の中で、若者の定住を促進するため、市内の超高速通信網の整備を掲げているが、設計や製図を業とする方で、本市へ転入を予定している者や起業者はCAD（キャド）システムが必要となる。これに対応できるものは、光通信での整備が最良であると考えている。以下について所信を伺う。

- (1) 超高速通信網の整備計画策定はいつになるか。
- (2) 光ケーブル環境整備は旧町の全てを計画しているか。

5. 湊 瀬 栄 子 議員

質問事項 1

平成 28 年 1 月末の記録的寒波による被害とその対応について

質問の要旨

- (1) 水道管の破裂による断水が発生し、その発生状況は市内各地域において大きな違いが出たと思うが、その要因は何か。西海市水道事業等給水条例施行規則第 8 条には給水管及び給水用具の指定、第 11 条には給水管理設の深さが定められているが、これらが遵守されていなかったケースはなかったか。

- (2) 市役所職員に加え自衛隊が災害派遣され応急給水が行われ市民生活を支えたが、給水場所に容器を持参出来ない世帯への対応はどうであったか。
- (3) 災害時における重要な伝達の方法の一つが防災無線である。しかし、給水を知らせる放送が聞こえなかったという声が寄せられたが、その状況把握及び点検状況について伺う。
- (4) 断水のため入浴出来ない世帯のために、西彼町にある遊湯館が無料開放されたが、施設の一部故障のため全面活用が出来なかった日があった。また、断水が発生した世帯の多くは西彼町以外の町であり、移動手段がないために利用できないとの声が寄せられた。せつかくの配慮が十分に活かされなかったと思うが、いかがお考えか。
- (5) 積雪の影響などにより、市外に居住している市役所職員が出勤出来なかったケースはなかったか。

質問事項 2

露地びわ寒害被害について

質問の要旨

1月24日から25日にかけての記録的寒波による露地びわ寒害被害は、1回目の被害状況調査において、本市の場合3,800万円で71.9%の減と聞くが、果実凍死率が100%という状況も多数あり、大きな被害が出ている。

- (1) 平成27年第2回定例会における一般質問において、大きな被害が確認された場合には、国保税・介護保険料などを減免すべきと問うていたが、どう対応するのか。
- (2) 来年の収穫にも影響を与える恐れがあると思うが、それを防ぐ対策や生産を継続するための対策は。

質問事項 3

5歳児健康診査について

質問の要旨

本市においても妊娠期から乳幼児期そして幼児期と母子保健事業に取り組まれているが、現在、実施されていない5歳児健康診査を取り入れることによって、さらに支援体制を整えるべきと思うが、いかがお考えか。

質問事項4

小・中学校の教室環境の整備について

質問の要旨

- (1) 平成26年第4回定例会における一般質問において、教室の室温データを教育委員会として把握するとの答弁があった。本市の小・中学校の年間を通じての教室室温はどうであったか。
- (2) 記録的寒波の影響で休校となった翌日の平成28年1月26日に、訪問した小学校の普通教室の室温は4℃から5℃であった。文部科学省が定めた学校環境衛生基準10℃以上を満たすためには、本市においても空調設備（エアコン）の設置が必要ではないか。

質問事項5

スポーツ環境の充実について

質問の要旨

- (1) 本市にある大瀬戸総合運動公園・西彼総合体育館・西海スポーツガーデンの施設の中には、雨漏りしている箇所や温水が出ないために使用禁止になっているシャワー室など使用禁止の貼り紙がされている箇所や用具があり、利用者の利便性を損なっている状態にある。
西海市総合計画後期基本計画では、スポーツ推進として体育施設整備計画に基づく施設整備進捗率を、平成28年度には100%にするという目標値を定めていることからしても早急な改善が必要であると思うが、いかがお考えか。
- (2) 上記の施設のうち紹介するパンフレットがない施設があるので、市内外からの利用を増やすために西海市のスポーツ施設を紹介するパンフレットの作成が必要であると思うが、いかがお考えか。

- (3) 上記の施設を団体などが利用するにあたっては、利用者がトイレトペーパーを準備するケースがある。以前の予算審議の際に利用者の利便性を図るように指摘していたが改善されているか。
- (4) 上記の施設において、車イスを利用する競技者や観戦者などの利便性を図るためにトイレの改善が必要だと思うが、いかがお考えか。
- (5) 上記施設の管理業務を、各施設の構造及び内容を熟知しているなどを選定理由として、一般社団法人西海市体育協会に随意契約で委託している。しかし、委託先では、職員の早期退職や年度途中で各施設相互に職員異動がなされている。管理業務を委託する体制は十分なのか。

6. 宮 本 一 昭 議員

質問事項 1

企業誘致について

質問の要旨

パールテクノ西海（風早工業団地）は、造成工事が完了し、間もなく1年が経過しようとしている。いまだに企業進出の目途がたっていない。現在までの誘致の経過と今後の見通しについて伺う。

- (1) 産業振興財団と市の協働誘致活動の状況と県下他市町が有する工業団地と条件等の差別化が図られているか伺う。
- (2) 現地見学された企業はあるのか。あるとすれば現場に対する企業側の感想（印象）や要望等はなかったのか伺う。
- (3) 企業進出の時期は想定できるか。2期工事の開始にも大きな影響が出てくると考えるが、今後の予定について伺う。

質問事項 2

農業振興について

質問の要旨

水田農業の基盤整備について
老朽化した西海市穀物等乾燥調整施設、ライスセンターの今後の整備、改修計画について伺う。

7. 戸 浦 善 彦 議員

質問事項 1

西海市のインフラ（ライフライン）整備政策について

質問の要旨

ライフラインの要である水道（上水道、簡水、飲供）事業について

- (1) 本年1月末日の大雪により、西海町においては、断水が1週間続いた地区があった。その要因と今後の対応を伺う。
- (2) 今回の災害を踏まえ、水道整備事業の在り方が問われるが、米海軍基地がある西海町においては防衛施設周辺整備事業での取組み等も考えられる。水道整備事業の在り方や対策はどう考えているのか市の見解を伺う。
- (3) また、対策本部と総合支所との連携や災害対応対策は市民に対し、充分機能していたのか。今回の反省をふまえ、今後の防災対策を市としてどう考えていくのか伺う。

質問事項 2

西海市の産業振興政策について

質問の要旨

- (1) 本市一次産業における就業者数減少、高齢化、後継者不足に対して市としての対応策や振興策は、どういうことを考えているのか伺う。
- (2) 水産業振興に対する市の基本的な考え及び今後の具体的な施策について伺う。
- (3) 合併前の西彼町時代につくられた西海市漁業振興基金の活用は市としてどう考えているのか伺う。

質問事項 3

西海市の行財政改革施策について

質問の要旨

- (1) 人口減少や財政難の中、市の基本的な計画や考え方を伺う。
- (2) 市が借りている土地（駐車場含む）や建物の賃借料に係る年間支出額はいくらか。また、今後の計画は。
- (3) 職員数削減や本庁組織の改編、総合支所の在り方の見直しなど検討されているのか、市の考えを伺う。

8. 小 嶋 俊 樹 議員

質問事項 1

災害時の安全対策と救済について

質問の要旨

本年1月に発生した寒波による大雪は50年来とも言われ、この大雪で交通路線の麻痺や水道管の破裂など大きな自然災害をもたらした。

- (1) この自然災害の発生が予想された時、市はどのような対応をしたのか伺う。又、市外より通勤されている職員の方が当日出勤されて対応されたのか伺う。
- (2) 水道管の破裂による水道水の流出は大きく、各家庭や事業所の水道料金の救済策はどのようになされているか伺う。
- (3) 災害に対する市役所の対応マニュアル（手引き）はどうなっているか。又、市民の避難対策はどうなっているか伺う。

質問事項 2

社会保障制度の周知について

質問の要旨

社会保障は私達の生活を守ってくれるセーフティネットであるが、各種給付金や援助制度などは基本的に申請制度となっている。

- (1) 社会保険、社会福祉、公的扶助、公衆衛生など4つの柱は各々、市民に対しど

のように制度の周知が図られているのか伺う。

- (2) 西海市独自でユニークな社会保障制度の確立への取組みは考えていないか伺う。

9. 田 崎 耕 太 議員

質問事項 1

市長選立候補について

質問の要旨

- (1) 市長選立候補の有無とその理由について、市長の意向を問う。
- (2) 市長の西海市に対する思いについて伺う。

質問事項 2

新年度予算の編成について

質問の要旨

- (1) 基本方針について、所信を問う。
- (2) 政策決定を判断する基準について、見解をお示し頂きたい。